

社協だより

令和7年4月15日 (第159号)

発行者
 社会福祉法人
 高山村社会福祉協議会
 TEL 242-1220
 FAX 242-1222
 印刷所
 (株) オフセット



三段飾りの雛壇



雛飾りの前で「可愛いね」



雛飾りの前で「きれいだね」

「戦時中のお雛様は、物がない時代のため、お顔は、ふすま粉で作られていたから、ネズミにかじられたりしたんだよ、それに三人官女の身体は棒に立てかける物もあつたんだよ」などの話をされていました。

おやつの時間帯には、この時期だけのおやつ（さくら蒸しパン）を食べながら季節を感じていただきました。

デイサービスでは、3月3日(月)から4月3日(木)まで桃の節句に合わせて「人形工房 久長野本店」から雛人形をお借りし、事務所入口に飾りました。

あららぎクラブの利用者の皆さんやデイサービスの利用者の皆さんが歩行練習で事務所入口を通るたびに足を止めて、「きれいだね」「可愛いね」

主な掲載記事

- 令和7年度事業計画…………… 2
- 令和7年度一般会計予算…………… 3
- デイサービスセンターの豆まき… 3
- 社協からのお知らせ 他…………… 4



社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金で発行されています。

令和 7 年度 事業計画及び予算

「誰もが住みなれた地域で安心して暮らし続けるために」 ～ 地域における新たな支え合いの広がり求めて ～

3月17日に開催した理事会において、令和7年度の実業計画(案)及び予算(案)が承認され、3月26日に開催した評議員会で、同案件について慎重に審議し、議決していただきました。

高山村社会福祉協議会では、「誰もが住みなれた地域で安心して暮らし続けるために」を基本方針として、重点活動項目の実業を推進しながら、公的な福祉サービスとともに地域住民の福祉への関心や意識を高め、支え合い活動を通じて地域福祉の推進に努めてまいります。
また、介護保険実業では常に利用者の皆さんの立場に立ち、一人ひとりに必要な介護や支援の方法を見極め、満足が得られる良質なサービス運営に努めてまいります。

当協議会は、昭和 54 年 10 月に法人化し、今年で 46 年目を迎えます。

1 法人運営の適正化

法令を遵守した健全な財政運営、福祉従事者の専門性向上に努めます。

6 フラワーセンターの経営

就労継続支援B型実業所通所者の就労提供と販売訓練を通じての社会参加、村内花いっぱい運動への花苗供給を行います。

2 地域福祉の推進

障がい者・ひとり暮らし高齢者・児童・ひとり親家庭等福祉実業、サロン活動支援、ボランティアの育成・活動支援、金銭管理・財産保全サービス実業等を実施します。

7 指定管理者制度による施設管理

高齢者福祉センター、デイサービスセンター等の適正な管理運営に努めます。

3 共同募金の推進

生活困窮者・障がい者等の生活支援、安心安全なまちづくり活動支援公募配分実業、赤い羽根共同募金実業等を推進します。

8 生活支援受託実業

福祉輸送サービス実業、牧場線バス運行委託、結婚相談実業、生活困窮者の相談支援・就労支援等を推進します。

4 介護保険実業の適正運営

デイサービス・ケアマネ・あららぎクラブの各実業所の適正運営と経営基盤強化、良質で安全・安心な介護サービスの提供に努めます。

9 貸付等援護実業

県社協生活福祉資金、総合支援資金、高山村善意銀行くらしの資金貸付実業等を実施します。福祉車両貸出サービス実業を実施します。

5 障がい者総合支援(自立支援)実業の適正運営

生活介護(デイサービス)実業、特定相談支援実業、就労継続支援B型実業所の適正な運営に努めます。

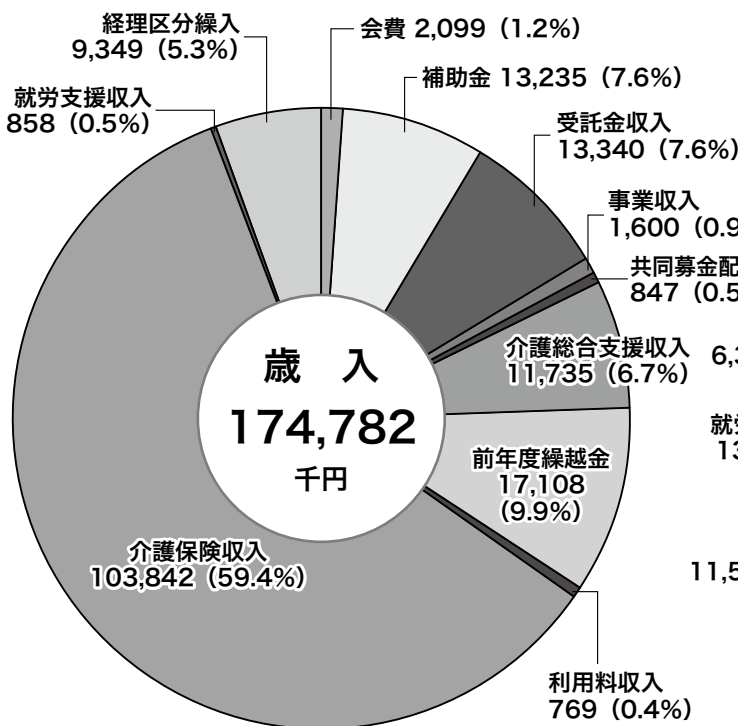
10 日本赤十字社実業

各種義援金募集、日赤会費の募集、日赤奉仕団の育成と活動を推進します。

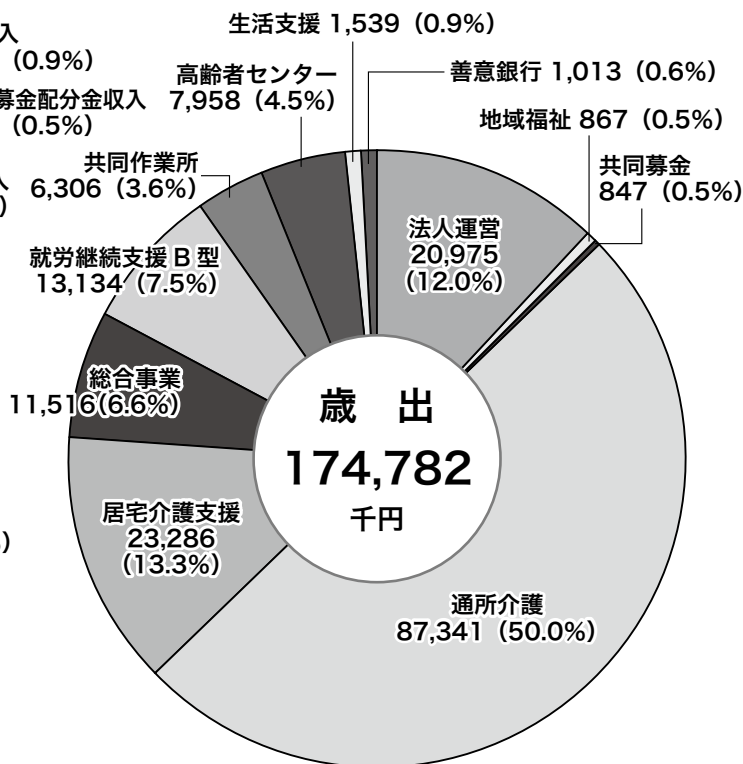


令和7年度 一般会計予算

■歳入予算(単位千円)



■歳出予算(経理区分)(単位千円)



デイサービスセンターの「豆まき」

「デイサービスセンターでは、2月の節分に合わせ、2月1日(土)から2月7日(金)まで豆まきを行いました。」

職員が扮する鬼に、利用者の方々が、「鬼は外！福は内！」と布製の玉を鬼に投げるなど節分の雰囲気味わっていたいただきました。

最初は座ったまま投げていた利用者の皆さんも次第に熱が入り、立ち上がって投げる方も…

「小さい子どもがいらないから、家じゃやらなくなったね」「うちは落花生だよ」「うちは昔っから煎り付けた大豆だよ」「袋に入っている方が後で食べられるからね」などの声が聞かれました。

また、昼食には、とろろを提供し、ご飯にかけて召上がったいただきました。「とろろは、すり鉢で作るのが一番おいし



鬼の怖さにビックリ

い、滑らかに出来るんだよ」「子どものころは、よく手伝いでとろろ汁を作ったよ」など、各家庭の味付けの話で盛り上がりました。

デイサービスセンターでは、季節の催しを、利用者の方々に喜んでいただけるよう企画してまいります。

赤十字社 会員募集

日本赤十字社では、災害時の救護活動や、医療活動、国際支援、献血事業などの活動を行っています。

これらの活動資金は、赤十字社の会員の皆さんからの会費や寄付金で賄われています。

5月には「赤十字会員増強運動月間」です。区長さんを通じて募集



令和7年度 ボランティア 保険の加入・継続のお知らせ

ボランティア活動中に発生した偶然な事故やケガ、または他人の物を壊してしまった場合の賠償責任を補償する「ボランティア活動保険」の申し込みを受け付けています。

補償内容 (限度額)

賠償責任…………… 5億円

自身の補償

死亡・後遺症

…………… 1,040万円

年間保険料

…………… 3500円

詳しくは社協までお問い合わせください

☎ 2422-12220

社協からのお知らせ

地域福祉支え合い支援事業 サロン活動を始めませんか

社協では、高齢期を生き生きと健康で過ごしていただくため、楽しく集える憩いの場(サロン等)を運営する団体に対し、「地域福祉支え合い支援事業」として助成します。

助成内容は次のとおりです

- ① 区主催の高齢者を対象とした敬老会等の交流事業に対して (5,000円)
- ② 定期的に5人以上が集まり自主的に運営するサロン活動等
 - ・ 月1回程度 (年12回以上開催の場合) 年額5,000円
 - ・ 月2回以上 (年24回以上開催の場合) 年額10,000円

サロン活動とは

生きがいや仲間づくりを目的に、地域住民が定期的に集まり、お茶飲みや趣味などの活動をしながら楽しく交流することで、閉じこもり防止や社会参加をする場

独り暮らし高齢者料理教室の開催

高山村社協では、独り暮らし高齢者の皆さんを対象に料理教室を開催します。健康で生き生きと暮らすためには食生活が大切です。美味しく食べて健康寿命を伸ばしましょう。

大勢のご参加をお待ちしています。

日時 6月12日(木)

午前10時～正午

場所 保健福祉

総合センター

申し込み問い合わせは社協まで

☎ 2422-12220

戦没者慰霊法要開催のお知らせ

4月18日(金)午後1時30分から、忠魂碑前(中学校体育館駐車場入り口)で明徳寺住職様による慰霊法要を執り行います。

列席される方は、時間までに現地へ直接お越しください。

お問い合わせは社協まで

☎ 2422-12220



グループ毎に調理を開始

本誌掲載の記事についてのお問い合わせ・申込先は、高山村社会福祉協議会まで

☎ 2422-12220